

カザフスタンへの渡航を予定される皆様へ

発出日：2025年2月20日（継続）

カザフスタン全土	〔レベル1〕 「十分注意してください。」（継続）
----------	-----------------------------

【ポイント】

- 治安は概ね安定していますが、2022年1月に発生した騒擾中に強奪された銃器の多くが未だ発見されておらず、治安上の大きな懸念となっています。
- 近年、国内でテロ事件は発生していませんが、準備・未遂段階での摘発は継続的に報告されています。アフガニスタン情勢を受けてテロリストがカザフスタンに流入する可能性も指摘されており注意が必要です。
- 一般犯罪の登録件数は近年減少傾向にありますが、大都市での窃盗犯は依然として多いほか、薬物犯罪も多発しており引き続き十分な注意が必要です。

【概況】

(1) 政治情勢

2022年1月、燃料価格の値上げ決定に対する抗議に端を発する集会が全国に拡大し、過激化しました。トカエフ大統領は全国に非常事態宣言を発出し、海外テロリストの脅威を理由に集団安全保障条約機構（CSTO）に支援を要請するなど事態収拾を図りました。同月10日、トカエフ大統領は憲法秩序が回復した旨表明し、展開していたロシア軍主体のCSTO平和維持部隊も同月19日に撤退を完了しました。それ以降、カザフスタンの治安は概ね安定していますが、騒擾中に強奪された銃器の多くが未だ発見されておらず、治安上の大きな懸念となっています。

(2) 一般犯罪情勢

統計当局が発表した犯罪統計によれば、2024年度中の犯罪登録件数は13万2,778件（前年比約5.3%減）でした。主な犯罪種別は、殺人罪（未遂を含む）が566件、窃盗罪が3万593件、薬物犯罪が8,248件等となっています。

(3) 薬物犯罪情勢

関係機関が厳格に国境を管理していますが、カザフスタンは現在も違法薬物を第三国へ輸送するための中継国と見られており、合成麻薬を含む違法薬物の摘発・押収等に関する報道が連日確認されています。

※外務省海外安全情報（危険情報）の詳細につきましては、

外務省海外安全ホームページ： <http://www.anzen.mofa.go.jp>
<http://m.anzen.mofa.go.jp/mbsite.asp>（携帯版）にてご確認ください

または、

外務省領事サービスセンター 電話：（外務省代表）03-3580-3311（内線）2902, 2903
外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐関連を除く） 電話：（代表）03-3580-3311（内線）2306
外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐関連） 電話：（代表）03-3580-3311（内線）3047
までお問い合わせください。

弊社では海外安全情報が発出された場合、原則として〔レベル1〕「十分注意して下さい」までの地域、国についてツアーを実施しており、ツアー実施にあたりましては、現地情報を十分把握し、安全で円滑な日程となる様配慮して運行管理を行っております。